

号	頁	種別	タイトル	著者
10号 2019年	1	巻頭言	実践者と研究者にとっての実践研究	永田祐
		特集	地域福祉実践研究の今後の展望	
	2	寄稿	1.地域福祉実践研究方法の研究の歩み	藤井博志
	8	編集委員会座談会	2.これからの地域福祉実践研究のあり方を展望する	司会：平野隆之 出席者：松端克文・藤井博志・小野達也・朝倉美江・齊藤雅茂・永田祐・佐甲学
	18	実践研究	1.地域福祉計画推進実践から考える「協議の場」づくりの重要性 -福岡県鞍手町社会福祉協議会の実践を通して-	池本賢一
	26	実践研究	2.社協ワーカーの養成に関する課題について-社協ワーカーへのインタビュー調査から-	前田佳宏
	34	実践研究	3.「通いの場」調査結果を用いた行政との政策形成協議と活動団体へのエンパワメント -文京区社協生活支援コーディネーターの取り組みから-	本多桜子・保良聡美・小林良二
	45	実践報告	1.中山間地域における高齢者が参画するまりづくりイベントと地域福祉の推進 -栃木県日光市栗山地区のクリヤママルシエ事業の取り組み-	中村哲也・山越由加
	54	実践報告	2.ウェブサイトの改修を通じた地域包括支援センター業務の質向上への取り組み -総合相談業務の機能強化や情報公開を目指した実践事例報告-	安保育子・鈴木祐規
	61	地方実践研究活動	CO実践研究会-社協実践にコミュニティ・オーガナイズングを活かす-	田淵章大
	64	地域福祉優秀実践賞 (第15回)	第15回地域福祉優秀実践賞の選考および講評について	地域福祉優秀実践賞選考委員会
	67	受賞団体報告	1.こまじいのうち (NPO法人居場所コム)	秋元康雄
	72	受賞団体報告	2.特定非営利活動法人山科醍醐こどものひろば	村井琢哉
	75	受賞団体報告	社会福祉法人都城市社会福祉協議会	大田勝信
79	読書案内	1.野口定久「ゼミナール 地域福祉学 図解でわかる理論と実践」	案内人 鍋田富美	
80	読書案内	2.宮城孝・長谷川昌司・久津摩和弘「地域福祉とファンドレイジング 財源確保の方法と先進事例」	案内人 中越信一	
81	読書案内	3.韓国住民運動教育院・平野隆之・穂坂光彦・朴俞美「地域アクションのちから コミュニティワークリフレクションブック」	案内人 荻田藍子	
83	読書案内	4.阿部志郎「信念に、生きる。隸属から自立へ」	案内人 神作正一郎	
第9号 2018年	1	巻頭言	地域福祉実践研究をいかに広げるか	佐甲学
	2		現場で生かす実践研究	藤井博志
	4	特集	本特集のねらい-地域福祉実践研究のための職場環境の条件整備を整える-	
	12		1.何かを変える 現場における実践研究 2.地域福祉実践者による実践研究の意義 -名古屋社会福祉協議会における組織的な実践研究会の変遷-	浦田愛 平坂義則・吉川琢夫・高橋健輔・染野徳一・大津裕昭・朴愈美・柴田学・永田祐
	23		1.社会福祉法人の公益的な取組における協議体の機能について～大牟田市の取り組みを事例に～	前田佳宏
	29	実践研究	2.ふれいあいいききサロン等の調査による介護予防・日常生活支援総合事業の展開～文京区社会福祉協議会生活支援コーディネーターによる取り組みから～	上村紗月・浦田愛・小林良二
	39		3.堺市社協における生活困窮者自立相談支援事業3年間の実践のまとめ～地域福祉の推薦と自立相談支援事業の展開に関する分析・評価～	守屋紀雄
	53		4.多職種の福祉専門職が地域福祉を推進するための研修と運営基盤づくり～兵庫県社協における地域福祉研修の実施報告から～	荻田藍子
	63	地方実践研究活動	コミュニティソーシャルワーク機能の展開を目指した香川の地域福祉実践	日下直和
	65		第14回地域福祉優秀実践賞の選考および講評について	地域福祉優秀実践賞選考委員会
	68	地域福祉優秀実践賞 (第14回)	1.地域を変える・子どもが変わる・未来を変える	特定非営利活動法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク
	72	受賞団体報告	2.困った時は、大津市社協へ相談をベースにした、大津市社会福祉協議会の実践～	社会福祉法人大津市社会福祉協議会
	77	受賞団体報告	3.K2インターナショナルの取り組みと今後の展望について ～コミュニティインコミュニティの実践活動報告～	K2インターナショナル
	81	読書案内	1.宮本太郎「共生保障<支え合い>の戦略」	森脇俊二
82		2.日本地域福祉学会監修宮本編代表「地域福祉のイノベーション」	梅澤稔	
84		3.谷口郁美・永田祐「越境する地域福祉実践-滋賀の縁創造実践センターの挑戦-」	岡本晴子	
第8号 2017年	1	巻頭言	地域福祉の政策化の時代における実践研究	藤井博志
	3	特集	1.地域福祉実施における評価の考え方と方法	宮國康弘
	10	実践研究の進め方(実践の見える化に着目して)	2.地域福祉実践記録の見える化について-文京区社会福祉協議会地域福祉コーディネーターの取り組みから-	小林良二
	19		3.実践家による研究への誘いと研究倫理の問題	小山隆
	26		1.新しい地域包括支援体制構築における市町村社会福祉協議会の役割-福岡県鞍手町の地域福祉計画策定を通して-	池本賢一・村山浩一郎
	35	実践報告	2.地域福祉活動計画による住民参画組織化の持続的な展開-名古屋市中区社会福祉協議会の「みんなで作ろうがまちひがし」の3期に渡る計画活動から	明石雅世・朴愈美
	44		3.大学における子育て支援体制整備における学生ボランティア・マネジメントの実施-岩手県立大学における2年間の取り組みを通じて	菅野道生・庄司知恵子・伊藤彩・下平なをみ・櫻幸恵・荻原奈々子・庄司文仁・佐々木千晶
	56	実践研究	1.地域福祉推進における共同募金の役割～町内会・民生委員への調査を通じた戸別募金の課題整理から～	平野友康
	68		2.都市部社会福祉協議会職員の人材育成に関する一考察～東京都城西地区ブロック社協管理職インタビュー調査から～	河島京美・秋元健策・田口晋・松本洋子
	81	地方実践研究活動	三重県地域福祉研究会の活動について	高橋洋介
	83		第13回 日本地域福祉学会・地域福祉優秀実践賞の選考および講評について	地域福祉優秀実践賞選考委員会
	86	地域福祉優秀実践賞 (第13回)	1.住み慣れた町で最後まで安心して暮らし、安らかに看取られるまちづくりを目指して	認定特定非営利活動法人 ホームホスピス宮崎
	88	受賞団体報告	2.自覚者による実践と共動が、滋賀の新しい福祉文化を創造する～滋賀の縁創造実践センターがめざすものと、5年間の営み～	滋賀の縁創造実践センター(社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会)
	91	受賞団体報告	3.「だれもが地球で普通に」暮らし続ける社会の実現を目指して	特定非営利法人 全国コミュニティライフサポートセンター
93		4.西宮における共生のまちづくり実践	社会福祉法人 西宮市社会福祉協議会	
99	読書案内	1.すずの会「気になる人を真ん中に」	案内人：山本直哉	
100		2.井出英策「18歳からの格差論」	案内人：堀崇樹	

号	頁	種別	タイトル	著者
第7号 2016年	1	巻頭言	地域福祉実施の「見える化について」	小林良二
	3	特集 実践研究の進め方	1.地域福祉実施のプロセス分析と事例化の方法ーコミュニティワーク実践を中心とし	藤井博志
	10		2.地域福祉実施の「見える化」にむけたデータ活用の課題	斉藤雅茂
	15	実践報告	3.地域の実践を変える社会福祉調査入門を編集して	永田祐
	21		1.地域福祉活動への住民の主体的参画の企画と醸成の過程に関する研究ー住民主体による地域福祉活動の策定と遂行ー	稲垣美加子・安藤藤太・古市こずえ・大内智弘
	32		小規模過疎集落群における住民主体による組織化の過程ー淡路市山田地区の交通空白地問題の取り組みー	岩城和志
	42	実践研究	1.住民の主体的参加による社会資源開発過程とコミュニティワーカーの役割の考察ー阪南市買い物支援プロジェクトにおける実施からー	猪俣健一
	55		2.計画策定における実践としてのアンケート調査ー地域福祉推進に向けた調査の設計、実施、活用ー	堀崇樹・諏訪徹
	66		3.事例検討会を活用したコミュニティソーシャルワーク実践レベルの向上と地域展開システム形成への取り組みー山梨県における県と市町村社協及び大学の協働を通してー「泉州+(プラス)社協ワーカー勉強会」100回開催とこれからー社協ワーカーが自分で育つ場をつくる自主研究会活動の意義ー	神山裕美・田辺光正・荻野陽子・小山敏行
	76	地方実践研究活動	第12回 日本地域福祉学会・地域福祉優秀実践賞の選考について	地域福祉優秀実践賞選考委員会
	79	地域福祉優秀実践賞 (第12回)	1.『福祉がつかなく地域再生の挑戦、それを可能にしている条件』	社会福祉法人 よさのうみ福祉会
	81		2.住民主体による地域福祉活動の推進	豊北地区社会福祉協議会連合会
86	3.社会福祉法人石巻市社会福祉協議会における地域福祉活動		社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会	
89	受賞団体報告	1.『東日本大震災と地域福祉ー次代への継承を探るー』	案内人：吉田史郎	
95	読書案内	2.市民がつくる地域福祉のすすめ方	案内人：松本昌弘	
96				
第6号 2015年	1	巻頭言	地域福祉実践研究のこれまでとこれから	平野隆之
	2	特集 地域福祉実践研究の 研究事例検討	1.滋賀県高島市の見守りによる住民主体のまちづくり実践ー見守りネットワーク活動の展開過程における場の形成ー	井岡仁志
	13		2.漏れのない総合相談支援に向けた社協エリアチーム制構築のための委員会運営ー宝塚市社協における模索への参加からー	藤井博志
	24		研究事例検討のまとめ	朴俞美・平野隆之
	30	実践報告	A市における小地域活動計画づくりからの一考察ー住民のニーズ分析を通してー	山本香織
	39	実践研究	1.特別養護老人ホーム職員から見た地域貢献活動の有効性ーテキストマイニングによる探索的検討ー	島崎剛・竹下徹・田島望
	48		2.子育て中の親子を地域全体で包み込む地域ネットワークの構築ー子育て広場での支援提供から地域づくりへの展開	石井栄子
	57	地方実践研究活動	単体の社協では困難な事例も、 “筑後地区all社協”で取り組んでいく社協の可能性を広げる！ 住民の命・暮らしを守る！ー筑後地区社協職員連絡会 地域福祉部会ー	卜部善行
	59	地域福祉優秀実践賞 (第11回)	第11回 日本地域福祉学会・地域福祉優秀実践賞の選考について	地域福祉優秀実践賞選考委員会
	62		1.ノーマライゼーションの実現を目指して	社会福祉法人むそつ
	65		2.市民主体の365日型活動のまちづくりにおける福祉活動	日立市瑞山学区 住みよいまちをつくる会
	69	受賞団体報告	3.社会福祉法人琴平町社会福祉協議会報告	琴平町社会福祉協議会
72	読書案内	1.『生き心地の良い町 この自殺率の低さには理由がある』	案内人：杉本吉弘（福井県社協）	
73		2.『隠された貧困』	案内人：三浦辰也（NPO東京オレンヂ）	
第5号 2014年	1	巻頭言	実践者にとっての実践研究	諏訪徹
	2	特集	1.特集の趣旨	諏訪徹
	3		2.座談会 地域福祉実践の評価をめぐる	所めぐみ
		地域福祉実践の 評価をめぐる	(1) 第一部 実践報告 地域福祉実践における「評価」の取り組み	報告者：乾光哉・守屋紀雄・菊池亮 コメンテーター：谷口郁美・冷水豊 実践報告/座談会参加者：平野隆之・藤井博志・松端克文・所めぐみ 司会：諏訪徹
			(2) 第二部 座談会 地域福祉実践の評価における「評価」	
	28		3.実践報告・座談会をふりかえって	所めぐみ
	30	実践報告	1.子育て期の外出に関するバリアフリー推進の試みー子育て・子育てバリアフリー教室の試行を通してー	山崎晋・長谷川万由美
	39		2.障害者グループホームにおける災害時アクションカードを使った防災対策	金井純子・中野晋・清重健次・木内幸子
	51	実践報告	3.学校と地域が連携した福祉教育の取り組みに関する一考察	佐藤美知子
	63		4.生活困窮者に対する「場」と支援に関する一考察	志賀文哉
	73		5.住宅街にある廃校跡施設を活用した地域組織化活動の試み	齋藤征人・山内玲子
	80	実践研究	1.町村における地域福祉活動計画の推進条件に関する実践的研究ー人的資源を中心にー	朴俞美・平野隆之
	90		2.社会的孤立や制度の狭間に対する地域福祉実践の展開方法に関する研究ー量的調査の実践ツールの提案ー	平坂義則・大津裕昭・高橋健輔・染野徳一・吉川琢夫・丹下正己・斉藤雅茂・永田祐
	104		3.生活困窮者への支援後の暮らしの変化に関する考察ー大阪の社会貢献事業（生活困窮レスキュー事業）における追跡調査よりー	片岡哲司
	112	地域福祉優秀実践賞 (第10回)	第10回 日本地域福祉学会・地域福祉優秀実践賞の選考について	地域福祉優秀実践賞選考委員会
	115	受賞団体報告	(1)『福祉教育』とサロン活動で切り拓く社協の地域福祉実践ー住民相互で「ふくし」を学びあうプラットフォーム創りをめざしてー	社会福祉法人岬町社会福祉協議会
120	(2) 藤里町社会福祉協議会の地域福祉実践報告ーCSWとして取り組んだ引きこもり者等支援事業ー		藤里町社会福祉協議会	
124		(3)「であい・つながり・げんきになろう」 北芝での地域福祉まちづくり実践	NPO法人暮らしづくりネットワーク北芝	
125	読書案内	1.『里山資本主義』	評者：岩城和志	
126		2.『地域の<実践>を変える社会福祉調査入門』	評者：川井善久	

号	頁	種別	タイトル	著者
第4号 2013年	1	巻頭言	地域福祉実践研究をめぐる	松端克文
	2	特集 地域福祉実践における「記録」のあり方	地域福祉実践に役立つ記録の考え方とその方法	藤井博志
	8	特集 地域福祉実践における「記録」のあり方	座談会 地域福祉実践における記録について	報告者：常岡良子・利光有紀・中西知史 進行：松端克文
	26	実践報告	1.「地域福祉型研修会」の作り方 —「ふれあい・いきいきサロン」全国研究交流集会を通して—	山本香織
	36		2.地域密着型NPOのネットワークを活かした調査活動と新たな事業開発 —「孤立しないで安心して生活するための調査」活動を通して—	本田和隆
	46	実践研究	1.住民と専門職の協働による地域を基盤としたソーシャルワークの展開方法 —大都市集合住宅のコミュニティ再生に向けた地域福祉実践研究—	高橋健輔・吉川琢夫・平坂義則・染野徳一・永田祐・川崎裕子・山田規貴
	55		2.地域の居場所の成立過程に関する一考察 港区「芝の家」の取り組みを事例に	坂倉孝介
	71		3.地域社会に生起する多問題事例のコミュニティ・ソーシャルワーク機能に関する研究 —社会福祉協議会の実践分析を通じて—	高田浩行
	83		4.コミュニティワークを用いた学生ボランティア活動の組織化とその継続性	林亜由美
	91	地方実践研究活動	共に学びあい、共に支え合う場 —静岡県下社会福祉協議会職員地域福祉研究会の歩み—	種石進
	94	地域福祉優秀実践賞	第9回日本地域福祉学会・地域福祉優秀実践賞の選考について	選考委員会
	96	(第9回)	1.これまでの堺市社会福祉協議会の地域福祉推進戦略の概要	社会福祉法人堺市社会福祉協議会
	100	受賞団体報告	2.主婦たちがつづいた「暮らしの砦」—NPOコスモスの家の20年—	NPO法人コスモスの家
	104	読書案内	1.『地域福祉援助をつかむ』	評者：谷口郁美
	105		2.『孤独死を防ぐ—支援の実態と政策の動向—』	評者：馬場正一
第3号 2012年	1	巻頭言	地域福祉学会が実践研究を大切にしている視点	原田正樹
	2	特集 「地域福祉実践研究」の 視点と方法	座談会地域福祉実践者は「実践研究」をどう捉えているのか	報告者：佐藤寿一・勝部麗子・長谷部治 進行：原田正樹
	7		実践者による実践研究の方法 —『地域福祉実践研究(第2号)』をもとに—	報告者：冷水豊 発言者：室田信一・永田祐・平坂義則・渡辺晴子 進行：平野隆之
	15	実践報告	東日本震災復興支援における地域福祉実践研究の課題	報告者：池田昌弘・荻田藍子 進行：藤井博志
	26		1.知的障害のある人の地域ネットワークづくりの現状と課題 —自分らしく生活するために—	西村愛・渡邊洋一・廣森直子・山内修・石岡れい子・加藤和仁・工藤睦美
	36		2.小地域福祉推進組織で進めた 「(小)地域福祉活動計画」策定への取り組みとプロセス —社協B支部における小地域福祉活動の推進作業を通して—	杉山慶介
	47		3.犯罪にかかわる知的障がい者への地域支援について —大津高齢者・障がい者の権利擁護研究会の取り組みから—	酒井久美子
	56	実践研究	1.実践的研究としての地域自立支援協議会—豊田市の取り組みから—	佐藤真澄・平野隆之
	65	実践研究	2.ひとり暮らしの高齢者が抱える課題と要因の分析から見た見守り活動の実践 —東京都墨田区「高齢者みまもり相談室」の相談記録を基に—	山田理恵子・高村弘晃
	72		3.「福祉共育」とサロン活動で切り拓く社協の地域福祉実践	立花直樹・松端克文
	83	地方実践研究活動の紹介	回四国地域福祉実践セミナーin徳島吉野川市・ 第15回こんびら地域福祉セミナー第9四国ブロック ～地域の暮らし、つなぐ、つなげる、つながる～句集にのせて— 富山県地域福祉研究会「100回続いた富山県地域福祉研究会」	日開野博 野田智
	84	地域福祉優秀実践賞	第8回地域福祉優秀実践賞の選考について	選考委員会
	88	(第8回)	1.行政・社会福祉協議会・公民館の協働を基盤とした地域福祉実践	松江市・松江市社会福祉協議会
	91	受賞団体報告	2.地参地笑でまちづくり縦糸に力を —横糸にまごころを—	社会福祉法人水俣市社会福祉協議会
	94	読書案内	1.『精神医療に葬られた人びとと潜入ルポ社会的入院』	評者：小山美代
95	2.東日本大震災のためのサポーターワークブック『初任者用演習テキスト』		評者：稲田耕太	
96	3.『地域福祉から未来へ社協職員が向き合った3.11—宮城からのメッセージ—』		評者：後藤真一郎	
第2号 2011年	1	巻頭言	実証研究法による地域福祉実践への活用	冷水豊
	2	特集 「地域福祉実践研究」の 視点と方法	フォーカスグループ面接の実践的活用 —地域福祉実践研究の方法ワークショップ—	報告者：冷水豊・平坂義則 発言参加者：藤井博志・永田祐・所めぐみ・渋谷篤男 司会：平野隆之
	19	実践研究	1.専門職と地域との「共有の場」の効果と運営方法 —「個別支援」から「地域支援」への展開の場とするための実践研究の試み—	染野徳一・吉川琢夫・平坂義則・永田祐
	31		2.滋賀県社会福祉協議会における「研究会事業」の特徴と効果	奥田佑子・谷口郁美
	41	実践報告	1.介護サービス従事者の相互研鑽の場づくりに係る実践研究 —姫路市・西播磨介護サービス実践発表会の取り組みから—	藤田益伸・武田英樹・田中洋三
	49		2.滋賀県高島市における地域福祉推進計画の取り組み —町村合併後の地域福祉再編のあり方を巡って—	井岡仁志
	57	地方実践研究活動の紹介	地域福祉学会九州・沖縄部会活動報告 「大阪市社会福祉研究」の取り組み	高橋信幸 堅川知子・植村利弘
	59	地域福祉優秀実践賞	第7回地域福祉優秀実践賞の選考について	選考委員会
	65	(第7回)	1.「安全で安心な楽しいまちをみんなで作ろう」 —日常生活圏での住民活動、話し合い、地域ケアの「場」づくり—	宝塚市社会福祉協議会
	67	受賞団体報告	2.NPO法人地域福祉サポートちた活動紹介	NPO法人地域福祉サポートちた
	71		1.豊中市社会福祉協議会「社協の醍醐味—住民と行政とともに創る福祉のまち—」	書評：岡野英一
	74	読書案内	2.藤森克彦「単身急増社会の衝撃」	書評：尾崎百合香
	75			

号	頁	種別	タイトル	著者
創刊号 2010年	2	特集1	座談会「実践研究を書き終えて」	所正文・平坂義則・藤井博志・平野隆之
	13	特集2	堺市社協における地域福祉発展戦略としてのコミュニティソーシャルワークの推進	所正文
	24	実践研究の試み	地域福祉実践における専門職の連携に関する研究—実践者主体による実践的研究の試	平坂義則・吉川琢夫・染野徳一
	36		宝塚市における日常生活圏での場づくりと地域福祉活動の活性化	石井信祥
	46	実践研究	1.在日コリアン高齢者の尊厳を回復するコミュニティ実践	石川久仁子
	55		2.知的障害のある人のオープンカレッジの実践と今後の課題 —地域で共に生きる関係性の構築の視点から—	西村愛・廣森直子
	62		3.NPO 運営による介護サービス改善協議会の取り組み —NPO・行政協働による福祉政策づくりから—	武田英樹・藤田益伸・小田研二・田中洋三
	70		4.岩手県二戸地区広域圏における「いきいき健康教室」の取り組み —福祉コミュニティの段階的形成を目指して—	吉田渡・都築光一
	78		5.「研究会事業」という地域福祉研究者の新たな実践現場 —高知県での取り組み事例から—	朴愈美・平野隆之
	89		6. I 市における地域福祉計画の進行管理に関する実践的研究 —進行管理の事務局のあり方をめぐって—	澤田和子
	98		7.住民主体を基軸とした地域包括ケアシステムの構築 —岡山県総社市にみる地域協働の軌跡—	横山奈緒枝
	107	実践報告	1.NPO 法人における地域福祉活動と事業運営 —川崎コスモスの家のネットワークを通して—	本田和隆
	117	地方実践研究活動の紹介	北海道地域福祉学会 活動報告	白戸一秀
	119		関西社協コミュニティワーカー協会の取り組み	前坂良彦
	122	地域福祉優秀実践賞 (第6回)	滋賀県社会福祉協議会の「社協基盤強化研究会」	谷口郁美
	124		第6回地域福祉優秀実践賞の選考について	選考委員会
	126		1.住民主体の校区の時代を切り拓く —新たな支え合いの構築とコミュニティソーシャルワーカーの役割—	豊中市社会福祉協議会
	128	受賞団体報告	2.地域協働による「小地域ケア会議」を中核とした地域包括ケアシステムの構築	総社市地域支援包括支援センター・ 総社市社会福祉協議会
	130	読書案内	日置真世『日置真世のおいしい地域(まち)づくりのためのレシピ50』	評者：荻田藍子
131	藤井博志『社協ワーカーのためのコミュニティワークスキルアップ講座 —事例検討法と記録法—』		評者：井岡仁志	